



加者が学内におけるネットワークを広げられるようプログラム内容を工夫し、参加学生間で新たな広がりや繋がりが生じる場ともなった。

プレゼンテーションイベントを準備した実行委員メンバーたちは、平成27年度もこの大会を継続して実施していきたいと希望し、名古屋大学同窓会の大学支援事業の助成金に申請し、すでに採択されている。学内

において、グローバルプレゼンテーションイベントの開催の試みとして、留学生支援事業を得て開催できたことは大きな成果があったといえる。今後も「プレゼンテーションアワー ～世界が広がる22秒～」を通して、学生が自ら発信し、プレゼンテーション能力を高め、国際色豊かなアカデミックな交流の場として発展していくことが期待できる。